

子供や若者に向けた政策の周知に関する取組

【調査対象】政治資金規正法に基づき総務大臣に設立の届出があった政党

※ 政党名、順序（50音順）は総務省HPの「政党・政治資金団体一覧（令和3年2月5日）」による

政党名	1. 子供や若者向けの政策集（マニフェスト）に関わる、これまでの取組	政党名	1. 子供や若者向けの政策集（マニフェスト）に関わる、これまでの取組
NHK受信料を支払わない方法を教える党	NHK党はNHKのスクランブル放送の実現を公約に掲げてご支持をいただいた政党です。「NHK撃退シール」をお配りし、NHK集金人による違法まがいの行為に基づく被害から国民の皆様をお守りする政党であることをお伝えしています。	日本維新の会	大阪市で実現している教育無償化を筆頭に、奨学金の負担を軽減する法案や、子育て環境を整備する法案など、多くの議員立法を具体的に作成し、提出するとともに、子供や若者に向けにそれらを紹介する漫画をツイッターやフェイスブックに投稿してきました。
公明党	公明党は、2012年の衆院選以降、未来を担う子どもたちに向けて、政策を分かりやすく伝えられることをめざし、国政選挙などに合わせて「こども・子育てマニフェスト」を作成しており、これまで計7回発表しています。 本マニフェストは、党ホームページで公開しており、子どもたちが理解しやすくなるよう、本文は全ての漢字に読み仮名を振っているほか、なるべく分かりやすい言葉で表現しています。2019年の参院選に合わせて発表した本マニフェストでは、教育費の無償化や通学路の安全対策など、子どもたちが身近に感じられるテーマを積極的に取り上げています。 今後も子どもたちが本マニフェストを通じて、政治に関心を持つとともに、友人や親子で政策を語り合い、理解を深めるきっかけに繋がるよう、本マニフェストの取り組みを続けてまいります。	日本共産党	国政選挙の際、高校生をふくむ若者にアピールする独自の政策宣伝を行ってきました。2016年からは、「JCP magazine」という名称のリーフを発行し、多くの青年、学生に配布するとともに、カフェなどにおいてただ働きかけを行うなどしました。また、Web上でも「JCP magazine」の名称で、若者向けに党の政策や理念に関する動画配信を行いました。 同時に国政選挙では、若い世代に特化した「個別政策」をネット上で発表しています。主な内容は、学費・奨学金、ブラック企業・ブラックバイト・就職難、最低賃金、18歳選挙権、高校生の政治活動です。
国民民主党	・マニフェストが長文で難しい印象を受けるため、紙一枚に要約したビラ版を作成し読みやすいものに改良した。 ・国民民主党に愛着を持ってもらうために「こくみんうさぎ」というゆるキャラを作成し幅広い年齢層から親しみを持ってもらうようにした。	立憲民主党	前身である旧立憲民主党・旧国民民主党、またその前の民主党、民進党では、子ども・若者向けにわかりやすく平易な言葉で記載した政策集（マニフェスト）や、若者に着目した政策（「人への投資」）を作成し、発表しています。
社会民主党	2016年、2019年の参議院議員選挙の際に若者向けのマニフェストを作成しております。最低賃金時給1500円、子どもの貧困対策といった政策に特化したものとなっております。	れいわ新選組	若者向け政策集は作成してはおりませんが、れいわ新選組代表の山本太郎が、全国を街宣する街頭記者会見のおりや、ネット上で政策を解説する際には、イラストやグラフをたくさん使用したパワーポイントを大きな画面に映し出して説明することで、視覚的に政策を理解しやすくする取り組みを続けております。その説明についても、難しい行政用語については「中学生でもわかるようなわかりやすさ」で噛み砕いて説明するように心がけております。街宣会場には若い世代の有権者も訪れますが、直接の質疑応答を行っております。
自由民主党	国政選挙における子供向け政策集に関しては、第22回参院選（2010年）から取組を進めています。特に、第46回衆院選（2012年）から一昨年の第25回参院選にかけ、政策パンフレット「自民党の公約『みんなへの約束』」という小冊子（8頁／表紙含む）の制作を続けております。同パンフレットの対象は主に小学生を想定し、掲載内容は自民党の経済、外交政策などに加え、学校や自然環境などの身近に関することも盛り込んでいます。また、小学生でも読みやすくなるよう、文章やイラストなどの表現方法に十分、配慮しています。 2016年の参院選から18歳選挙が始まったことを受け、自民党としても若年層の投票率向上を促すべく、党青年局が中心となって大学生向けの政策パンフレット「国に届け」の制作も行っております。主な掲載内容は、若者の政治参加を促す啓発漫画、党の政策紹介、党所属各級議員と若者による座談会などです。なお、同パンフレットについては、国政選挙向けとしてだけでなく、普段から政治活動用パンフレットとして発行しています。		

政党名	2. 直近の国政選挙（①平成29年衆議院議員総選挙、②令和元年参議院議員通常選挙）において作成した子供や若者向けの政策集（マニフェスト）
NHK受信料を支払わない方法を教える党	①なし ②なし
公明党	①こどもマニフェスト2017 衆院選にのぞむ公明党のお約束(子ども向け) ②こども・子育てマニフェスト2019 参院選にのぞむ公明党のお約束(子ども向け)
国民民主党	①なし ②旧国民民主党「家計第一 比例区は国民民主党へ」(若者向け)
社会民主党	①なし ②YOUTH VISION～FOR YOUR ALTERNATIVE～比例区は社民党へ(若者向け)
自由民主党	①「自民党の公約『みんなへの約束』」(主として小学生向け) ②令和元年「自民党の公約『みんなへの約束』」(主として小学生向け)
日本維新の会	①なし ②なし
日本共産党	①2016 JCP magazine (若者向け) ②JCP magazine 2019年7月号(若者向け)
立憲民主党	①特になし ②旧立憲民主党「子ども・若者立憲ビジョン2019」(子ども・若者向け) ※2014年に民主党「子ども・子育てマニフェスト」、2017年に民進党「人への投資」を作成
れいわ新選組	①②作成していません。

政党名	3. 今後国政選挙があった場合の、子供や若者向けの政策集（マニフェスト）作成予定
NHK受信料を支払わない方法を教える党	検討中
公明党	継続して作成する予定
国民民主党	継続して作成する予定
社会民主党	継続して作成する予定
自由民主党	継続して作成する予定
日本維新の会	はじめて作成する予定
日本共産党	検討中
立憲民主党	継続して作成する予定
れいわ新選組	検討中

政党名	4. その他、子供や若者向けに行っている政策アピール	政党名	4. その他、子供や若者向けに行っている政策アピール
NHK受信料を支払わない方法を教える党	<p>NHK 党はNHK のスクランブル放送の実現を公約に掲げている政党です。「NHK をぶっこわす」というキャッチフレーズを政見放送で掲げ、YouTube など拡散をしていただくことで、政治に関心のない若年層にも幅広く党の存在を周知してきた実績がございます。</p> <p>このように NHK 党はインターネットという手段を用いて、党勢拡大戦略を立てております。YouTube を使って党として取り組んでいることを日々発信・解説し、Twitter・Instagram でリアルタイムの情報発信も行っております。これからの日本を担う若者が、日常生活で頻繁に使うプラットフォームを活用し、同じ目線で情報を発信することで、党の活動を知っていただく機会が増えると信じています。また政党名を分かりやすいものへ変更しております。</p> <p>NHK からの集金にお困りの方の多くが、一人暮らしの学生や社会人といった若年層です。NHK 党の第一目一番地である NHK 問題に関して、今後も真摯に取り組み続ける所存です。</p>	自由民主党	<p>若年層に対して、自民党が取り組む重要政策課題などを分かりやすく伝えるため、これらの内容を盛り込んだ漫画（四コマ含む）やアニメーション動画、PR ポスターなどを制作するとともに、党公式サイトや SNS を通じた発信強化も行っています。さらに、政府・自民党が打ち出した政策によって得られた実績や選挙公約を短文、数字、イラストのみでシンプルに表現した「インフォグラフィックス」も作成し、これについても SNS を通じて広く発信しています。</p> <p>その他、上記（1.）記載の大学生向け政策パンフレット「国に届け」に連動したポスターやビラ（ダイジェスト版）も制作した実績があります。</p>
公明党	<p>これまで公明党は、党青年委員会を中心に、「ユーストークミーティング」と題し、議員と若者が対話形式で、生活に関する要望や政策などについて語り合う機会を全国各地で設けてきました。コロナ禍にあっても、テレビ通話などのオンラインを活用して、若者の皆さんの生の声が議員を通じて、国会や地方議会等に届くよう取り組んでおります。</p> <p>昨年は、新型コロナウイルス感染症により、多くの子どもたちや若者の生活に影響が及んだため、ユーストークミーティングやツイッター上でのボイス・アクション（政策アンケート）、党ホームページのご意見箱、青年政治意識調査等を通じて、「青年政策 2020」など計 3 回の提言にその声を反映させ、政府に届けてきました。その結果、医療・介護従事者等への慰労金や学生への緊急給付金の実現などに繋がりました。若者の声が政治を動かす 1 つの原動力になっていることを確信しています。</p> <p>今後もユーストークミーティングやボイス・アクションなどを通じて、子どもたちや若者の声が直接、政治に届くよう取り組んでまいります。</p>	日本維新の会	<p>若年者の政治参加を更に拡大させるために、関連の法案を提出するとともに、大阪ではタウンミーティングやオンライン会議における参加および質疑においては、年齢制限を設けず、恒常的に若者・学生の方々と我が国の課題や政策について議論しております。日本若者協議会主催の日本版ユース・パラメント 2019「若者から政党への政策提言」において、若者政治参加、社会保障、子育て女性の社会進出、教育について議論をしました。</p> <p>今後も子どもや若者の皆さまが直接かかわる政策分野に対して、積極的に法案作成・政策立案を行ってまいります。特に若年層は政治への関心が低いことに鑑み、中学校等向けの出前授業や模擬選挙において、政治や選挙の知識学習だけでなく、主体的に考えて議論できる能力と意欲を培う主権者教育（シティズンシップ教育）の充実・強化を進めてまいりたいと存じます。</p>
国民民主党	<p>代表の玉木自ら全国高校生未来会議の政党代表者公開演説に出席するなどし、全国各地から集まった 260 人の高校生に対して国民民主党の若者政策をアピールした。</p>	日本共産党	<p>18 歳選挙権実施いらい、若者と政治をつなげようとする NPO などの団体の求めに応じて、若者政党討論会などに積極的に参加しています。また、小中学校などの授業の一環で選挙政策についての問い合わせが増えましたが、その学年に応じてなるべくわかりやすい言葉で応じるように努力しています。</p> <p>また、新型コロナウイルス感染拡大のもとで、党ホームページで「#新型コロナ 若者アンケート 2021」を立ち上げ、若者の声をつかむようにしています。</p>
社会民主党	<p>子ども・若者に対象を限定した取り組みではありませんが、ホットラインや LINE 公式アカウントを利用して労働・生活相談を行うなど、新自由主義や新型コロナウイルス禍で困っている人々が独りで抱え込みがちな SOS・弱音を受け止めることに力を入れています。さらに、そこに寄せられた声から浮かび上がる制度的課題について、問題点や改善のあり方を SNS や街頭宣伝、機関紙を通じて発信することにも力を注いでいます。子どもの成長発達に親密な大人との受容応答関係が不可欠であるように、子ども・若者たちの積極的な主権行使を喚起するには政治に対する信頼、すなわち、「声を受け止め、応答してくれる」という確信が必要であり、政党はその受容応答を可視化する役割があると考えています。</p>	立憲民主党	<p>立憲民主党では、子ども・子育て PT（座長：大西健介衆議院議員）において、立憲民主党の政策をわかりやすく伝えるため、次期衆院選に向けて子ども向けの政策集（マニフェスト）の作成を検討しています。</p>
		れいわ新選組	<p>党の You Tube チャンネルにおいて政策や主張を説明する際に、若い世代にもわかりやすく説明するために、ドラマ仕立ての演出を行ったり、深夜ラジオ風の配信を行っております。</p>